

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390300149
事業所名	グループホーム安井乃郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 子供110番に登録している。地域のお祭りに参加したり、施設の行事に招待している。ボランティアを受け入れている。玄関前の花壇はスタッフが手入れをしており、散歩や通りがかった人の眼を楽しませている。	評価 ×
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 二か月に一回開催されている。土曜日の午後に開催している。いきいき支援センター所長や入居者家族の参加の他に、他グループホーム所長や認知症介護指導者、外部の専門家を招いている。内容は運営状況報告、ヒヤリハット、事故報告、外部専門家による勉強会（グループケアからのある視点、相続税の基礎知識、太閤の水について、高齢者と菓の役割等）質疑応答と多岐に渡っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価：4） いきいき支援センターや他のグループホーム所長、中村区担当の認知症介護指導者と連絡を密にとり情報交換や助言を受けている。	評価 ×
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会は夏と冬に行事開催を兼ねて開催している。それ以外に面会も多く運営推進会議に参加したり面会時の面談で家族の意見、要望はスタッフに伝わっている。ホーム側も出来るだけ敏速に対応している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	○	○	×	×	